

区		構造	竣工年	経過年数	判定数値 SRC, RC: 経過年 S: 経過年 × 50/38 軽量鉄骨: 経過年 × 50/30	耐震性能ランク	
北	本館	鉄筋コンクリート	昭和37年 3階建新築 昭和46年 2階一部増築 昭和49年 2階事務室増築 昭和51年 3階一部増築	46	46.0	A	
	人口 20.6末						78,281
	新館	鉄骨	平成6年	14	18.4	新耐震基準	
東	本館	鉄筋コンクリート(1-3階) 鉄骨(4-5階)	昭和52年 3階建新築 昭和58年 4.5階増築	31	31.0	増築時新耐震基準に対応	
	人口 20.6末						139,126
	分館	軽量鉄骨 (肉厚3.2mm)	平成19年	1	1.7	新耐震基準	
中央	市役所 本館	鉄骨鉄筋コンクリート	平成元年	19	19.0	新耐震基準	
							人口 20.6末
江南		鉄骨鉄筋コンクリート	平成2年	18	18.0	新耐震基準	
							人口 20.6末
秋葉		鉄骨鉄筋コンクリート	昭和63年	20	20.0	新耐震基準	
							人口 20.6末
南	本庁舎	鉄筋コンクリート	昭和46年	37	37.0	A	
							人口 20.6末
西	本館	鉄筋コンクリート	平成9年	11	11.0	新耐震基準	
	人口 20.6末	155,624	分館	鉄筋コンクリート	昭和54年	29	29.0
西蒲	新館	鉄筋コンクリート	昭和52年	31	31.0	B	
	人口 20.6末	63,069	旧館	鉄筋コンクリート	昭和36年	47	47.0

耐震性能ランク	地震の振動や衝撃に対して倒壊または崩壊する危険性
A	危険性が高い
B	危険性がある
C	危険性が低い